

和気あいあいのまち再興

—まちの縁側づくりの提案—

長野市ボランティアセンターまちの縁側推進プロジェクト



ヒト・モノ・コトが
ゆるやかに行き交う場
「地域共生の場」を
「まちの縁側」と呼びます

まちの縁側づくりで

希薄化した人間関係の結び直し

コミュニティ再興を目指します



まちな縁側は

- ①楽しい場、ほっとできる場、喜びを分かち合う場です
- ②老若男女がつどう場、かかわりあう場、出会う場です
- ③相互にかかわる中からお互いに気づきあう場です
- ④多様な価値観を相互に受け止め、認めあえる相互理解の場です
- ⑤地域の中で起きているさまざまな問題解決の場です

さらに、さまざまなまちな縁側がつながり合う豊かな「縁が輪」(ネットワーク)に発展する可能性を持っています。



まちな縁側には

まちな縁側には
ひとをつなぐヒトがいます
ひとをつなぐモノがあります
ひとをつなぐコトがあります

そして

- ①まちな縁側は身近にある
- ②担っている人が縁側の役割をしていることに気づかずにいる
- ③地域には縁側になる資源が豊富にある
- ④縁側になり得る公共の場がたくさんある



まちな縁側の効果

まちな縁側では、日常的な活動の中から次のような効果が得られています。

- ①問題を抱えている人々の存在に気づく
- ②人ごとではないという私の問題として気づく
- ③一緒に考え分かち合う関係が生まれる
- ④わきあいあいの関係が生まれる
- ⑤コミュニティの再興が図れる



まちの縁側 5,000ヶ所を

まちの縁側 5000 か所を目指して

- ①商店の縁側的要素の発見・見直し
- ②我が家の縁側発見、見直し
- ③公共の場の縁側的発想での活用
- ④鎮守の森の活用、伝統文化を活かした縁側づくり
- ⑤思いにこだわるベンチでまちの縁側づくり



まちの縁側を発展させるために

- ①人がつどう(まちの縁側の場づくり)
- ②心をかよわせる(まちの縁側をより充実させる方法)
- ③つながる中で相互理解し問題解決する
(地域、個人の問題の受け止めと解決方法)
- ④お互いにネットワークでつながる(まちの「縁が輪」づくり)



まちの縁側づくり事業の提案

- (1)まちの縁側の普及活動事業
 - ①縁側事例集、ノウハウ集づくり
 - ②縁側マップづくり
 - ③まちの縁側太鼓判(推奨事業)、看板設置
 - ④まちの縁側づくり実践講座の開催
 - ⑤住民ディレクターによる縁側発信
- (2)まちの縁側づくりへの支援事業
 - ①まちの縁側立ち上げ支援
 - ②まちの縁側看板づくりへの支援
 - ③まちの縁側人のつどいなど交流学习の支援
- (3)まちの「縁が輪」づくり事業
 - ①各まちの縁側でキャッチしたニーズや課題を受け止める人材の配置
 - ②まちの縁側同士をつなげるシステムの構築事業
 - ③まちの縁側の効果を評価し、発展させるための事業
 - ④福祉、環境、地域・商業・農業の振興などあらゆる分野と連携した取り組みの開発



★まちなの縁側 5000ヶ所を目指して